

残留ガス分析装置用四重極質量分析器の整備 仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

那珂フュージョン科学技術研究所

先進プラズマ研究開発部 先進プラズマ第2実験グループ

1. 件名

残留ガス分析装置用四重極質量分析器の整備

2. 目的

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）は、JT-60SA のプラズマ加熱実験運転に必要な計測装置を整備する。本件は計測装置付帯機器整備の一環として、残留ガスを分析するための四重極質量分析器一式を購入するものである。

3. 納入物品

以下の表に示す物品を納入すること。なお、動作確認作業のため、QST が指定する動作確認用の真空容器に納入品を設置すること。

No	品名	メーカー名	型番・仕様	数量	相当品
1	四重極質量分析計	HIDEN	DLS-1 (MASsoft データ処理ソフトウェアおよびライセンスキー含む)	1 式	可
2	サーマルエクステンダー	HIDEN	TH01	1 式	可
3	RF ケーブル、HT ケーブル (40m)	HIDEN	RCB 7.1.40	1 式	可
4	ICF70 ニップル	HIDEN	内径 35 mm 以上 全長 247 mm	1 式	可
5	制御端末	HIDEN	CPU: Intel 第 12 世代 Core i5 以上 / AMD Ryzen 5 以上 メモリ: 16 GB 以上 ストレージ: 256 GB 以上の SSD OS: Windows 11 Pro	1 式	可

4. 納期

令和 9 年 1 月 29 日(金)

5. 納入場所

〒311-0193 茨城県那珂市向山 801-1

QST 那珂フュージョン科学技術研究所 JT-60 実験棟 計測準備室

6. 納入条件

据付調整後渡し

7. 動作確認作業

下記の動作確認作業を実施すること。

- QST が指定する動作確認用の真空容器に納入品を設置すること。
- 真空容器内の残留ガスを分析して動作確認すること。
- 動作確認の結果、測定に著しい影響を与えるようなマスのずれが発生している場合は RF ヘッドを調整すること。
- QST 担当者に操作説明を行うこと。

8. 検査条件

5 項に示す納入場所に納入・設置し、7 項に示す動作確認作業の完了後、員数及び外観検査の合格をもって検査合格とする。

9. 貸与品

動作試験用真空容器及び試験機材 一式

貸与品については、契約条項のとおりとする。なお、QST が貸与品の所在等の確認を求めた場合には、受注者はこれに協力するものとし、紛失等の異常時には速やかに報告することとする。

10. グリーン購入法の推進

本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

11. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議の上、その決定に従うものとする。

12. その他

本契約に関する関係者に外国籍又は非居住の日本国籍の者が含まれ、那珂フュージョン科学技術研究所に入構する予定がある場合は、速やかに QST に連絡すること。入構許可を有していない場合は、入構手続きを行い、那珂フュージョン科学技術研究所の入構許可が下りたことを確認して入構すること。外国人の入構手続きについて、手続き開始後、許可が下りるまで通常 2 週間程度を要する。また、許可が下りない場合もありうる。

以上